

## 【プレスリリース】

2023年3月8日

栖峰（せいほう）投資ワークス株式会社

### 「KYOTO -共闘- 起業家スタディグループ -IPO 編-」

#### 開催のご報告

今般、当社を主催、新生企業投資株式会社を共催とし、以下金融機関のご協力を得て、「KYOTO -共闘- 起業家スタディグループ -IPO 編-」を開催しましたことをご報告いたします。



栖峰投資ワークス  
Seiho Investment Works Inc.

## 新生企業投資

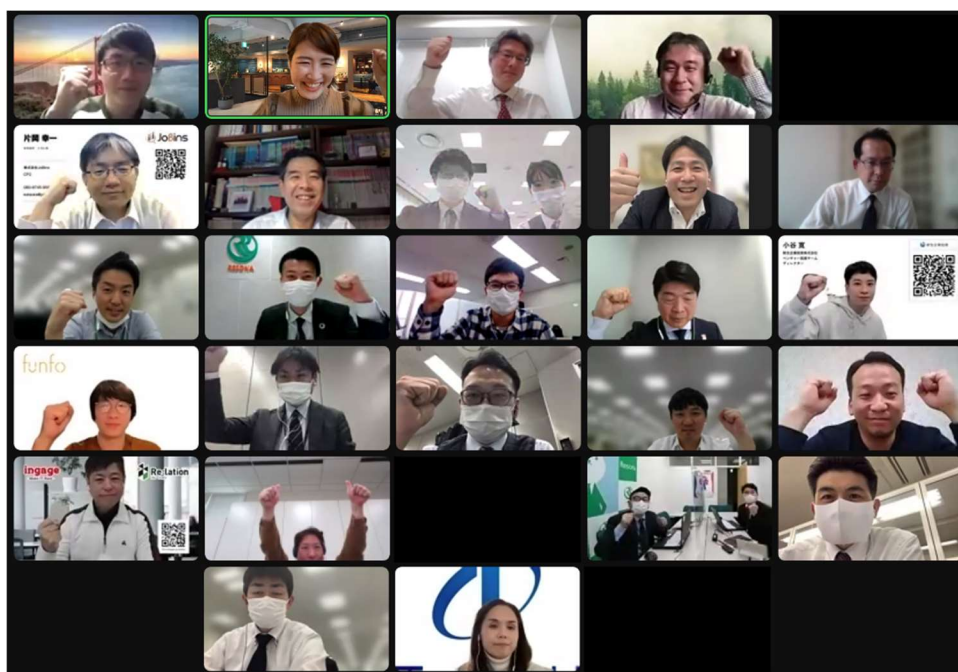
#### <要項>

日時	2023年3月8日(水) 16:00-17:30 (Zoom)		
テーマ	IPO から4ヶ月の株式会社ティムス代表取締役社長 若林 拓朗氏に今、伺う ～出資を受けてIPOをするということ		
内容	登壇者とモデレーターとのトークセッション・登壇者と参加者との質疑応答		
登壇者	株式会社ティムス代表取締役社長 若林 拓朗氏		
参加者	主催・共催・協賛・協力企業の投資先各社		
主催	栖峰投資ワークス株式会社	代表取締役	関 兵馬
共催	新生企業投資株式会社	代表取締役社長	松原 一平
協賛	株式会社ちゅうぎんキャピタルパートナーズ	代表取締役	小橋 栄紀
	株式会社 FFG ベンチャービジネスパートナーズ	代表取締役社長	吉田 泰彦
	株式会社広島ベンチャーキャピタル	代表取締役社長	岩本 宏
	紀陽キャピタルマネジメント株式会社	代表取締役	丸岡 範夫
協力	株式会社りそな銀行	代表取締役社長	岩永 省一
	京銀リース・キャピタル株式会社	代表取締役社長	竹中 伸一

### <「共闘」について>

当社は2021年2月、投資先支援イベント「共闘」を立ち上げ、投資先とソフトウェアエンジニアのマッチング会、人事に関する施策・取り組みをテーマとしたミートアップイベント、スタートアップに求められるパブリックリレーションズの理論と実践を学ぶイベント等を開催して参りました。

今回は「共闘」シリーズ第7回目として、弊社投資先で昨年11月に上場をした株式会社ティムス 代表取締役社長 若林 拓朗氏をお招きし、IPO 経験を通じて得られた知見・経験をご共有いただきました。上場を目指すスタートアップの代表・役員の皆様からは「IPO 準備をやると決めたタイミング」や、「海外オファリングのメリット・デメリット」、「米国の機関投資家に IR される際に工夫したこと」といった、自分ごととしての質問が飛び交うなど投資先スタートアップ同士が学びをシェアする機会となりました。



当日の登壇者と参加者の様子

#### 【お問い合わせ先】

栖峰投資ワークス株式会社	担当 亀岡 (manami.kameoka@siwi.info)
新生企業投資株式会社	担当 小谷 (info@shinsei-ci.com)
株式会社ちゅうぎんキャピタルパートナーズ	担当 石元 (ishimoto_rei@chugin.co.jp)
株式会社 FFG ベンチャービジネスパートナーズ	担当 太田 (ota@ffg-venture.co.jp)
株式会社広島ベンチャーキャピタル	担当 古川 (furukawa@h-vc.co.jp)
紀陽キャピタルマネジメント株式会社	担当 森田(Hiromasa.Morita@kiyobank.co.jp)
株式会社りそな銀行	担当 関 (yujin.seki@resonabank.co.jp)
京銀リース・キャピタル株式会社	担当 河野 (s-kono@kyotoklc.co.jp)